

住まいのかわら版

Vol.05
2022年12月号

OGIKEN

＜発行＞
株式会社 荻野建築企画
戸田市上戸田1-1-17
TEL.048-445-5277

暖房器具を適材適所に使いましょよう

さまざまな暖房器具。その特徴と効率良く使うポイントを知って、冬をぼかぼかに過ごしましょよう♪

みなさまに暮らしと住まいを快適にするためのちよつと役立つ情報をお届けいたします。今回のテーマは「暖房器具」です。

寒い時期に欠かせない暖房器具。その特徴や使い方を紹介します。

おなじみの暖房器具を効率良く使いこなそう

エアコンは、広い部屋を暖めるのに最適。扉やふすまなどを閉めることで、効率良く暖めることができます。自動運転にするのも効率的に使うポイント。こまめに温度設定を変えると、その温度に近づけるために電力を消費してしまいます。寝室で使うときは、あらかじめ暖めておき、寝るときに消すことをおすすめします。しかし、朝方はとても寒いので、起きる30分前くらいに起動するよう、タイマーをセットすることで、ヒートショック対策になります。エアコンは乾燥しがちなので、ぜひ加湿器との併用をおすすめします。今は加湿機能が備わったエアコンもあるので、電



適度な換気も大切。掃除の際や部屋を移動するときなど、ちょっとした合間になると、おっくうになりませんよ。

気店に問い合わせしてみるのも良いですね。

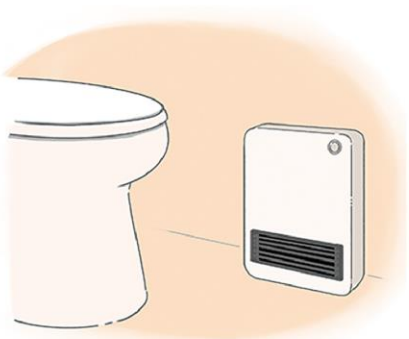
ホットカーペットは、足元を温めるのに、とても助かります。しかし、長時間使用すると電気代がかかるので、半分だけ温める機能や省エネモードを使うと良いですよ。ひざ掛けや毛布の併用もおすすめ。また、専用のカバーかホットカーペット対応ラグをかけて使うようにしましょう。



足元に置いて使うミニサイズのホットマットはリモートワークにおすすめ！効率良く足元を温めることができます。

コントローラーの故障を防ぐため、上には何もかぶせないようにご注意ください。座卓、ダイニングテーブルなどと併用する際は、テーブルの脚や椅子で電熱線を踏まないことも大切。長期間使用による劣化も心配ですね。折りたたんだときに、電熱線のポキポキという音が聞こえたり、本体の表面が破けたりしていたら、使用をやめて、買い替えましょよう。

オイルヒーターは、機器内のオイルを温めることで、輻射熱によって体の芯から温めることができます。寝室や子ども部屋など、コンパクトな空間を暖めるのに向いています。風がなく、空気も汚さないのも、赤ちゃんやペットがいるおうちにもおすすめ。メンテナンスは表面を軽く拭く程度で済むところも魅力です。一方、暖まるのに時間がかかるのと電気代が比較的高いのがデメリット。窓付近やドア周辺など、冷気の入口に置けば、冷気の侵入を抑えられます。また、起きる少し前に起動させるタイマーを使うと、効率良く使えます。



セラミックファンヒーターは、小型タイプもあるので、脱衣所やトイレに使えば、ヒートショック対策になります。

ルで立ち上がり早いのも特徴。使用時は、部屋にガス栓の増設とホースが必要。石油タイプは優れた速暖性に加え、ランニングコストが比較的リーズナブルなのが特徴。セラミックタイプは乾燥しやすいので、加湿器との併用がおすすめ。ガスや石油タイプは乾燥しにくい。吹き出し口はどのタイプも高温になるので、赤ちゃんやペットのいるおうちは注意ましょよう。

頭の体操

間違いさがしゲーム

上下のイラストで違うところが5箇所あります。さあ！チャレンジしてみてね！



答えは裏面をみてね！